

ガス風船用ヘリウムポンベの扱い方

ヘリウムガスは不活性ガスですので手荒に扱っても爆発しませんので、この点では安全ですが、ポンベには150気圧の圧力でヘリウムガスを封じ込めてありますので、不注意にポンベのコックを開けますと猛烈な勢いで噴出し、ポンベが倒れるなどして、トラブルの元になることもありますので、手順を踏んで注意深く扱ってください。

ポンベの口にノズルを取り付ける。

ノズルをポンベに口につけると、ねじは左回りにしめます。(通常のネジとは反対です)またこのときノズルの内側にあるポリのワッシャーがポンベの口に密着するようにしめてください。(密着していないと圧力が高いので、ガス漏れになります)



コックの開閉の仕方

コックは2箇所ありますが、まず のポンベ側のコックを少し開けておきます。風船を膨らますときはノズル側の のコックを開閉しておこないます。途中でガスの圧力が低くなってきたら、 のコックを少しずつ開けていってください。使い終わったら のコックは閉めておいてください。

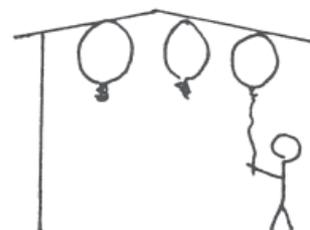
作業姿勢と能率



ポンベの下にブロックなどの添え物をおいて、ポンベを傾け、イスに腰掛けた状態で風船を作ると比較的楽に作れます。テントとか屋根のある部屋で風船を作ると、飛んでいく心配がないので気軽です。風船は専用の糸つきクリップで口をとめ、そのまま天井に浮かせておきます。

(この段階では糸はのばしません。一つ一つ

作りながらのばしていると糸が絡まってしまって厄介なことにまります)ある程度数が出来たら、天井に浮いている風船の口を止めているクリップから糸をのばし10~20個ほどまとめて屋外に持っていきます。専用のクリップ使って風船をつくると40~50分で100個出来ます。風船は作ってから6~8時間しか持ちませんので、前日からの作り貯めは出来ません。

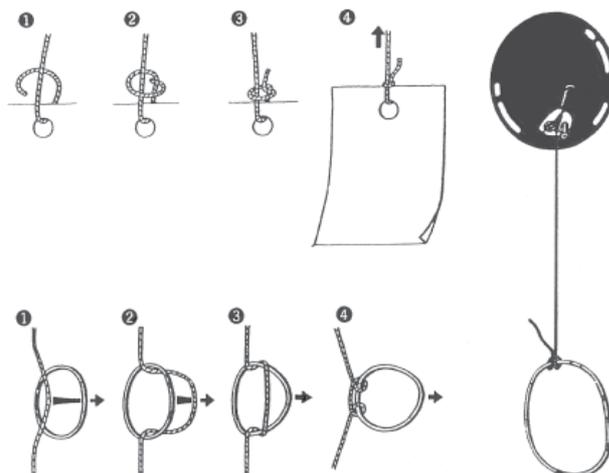
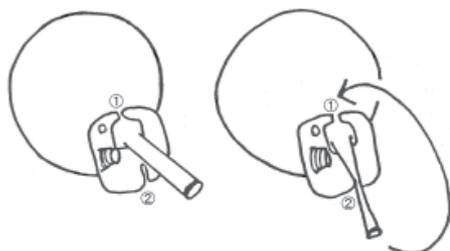


クリップの使い方

風船の口を引っ張ってクリップの穴に通します。次に風船の口を伸ばしながら溝にはさみこみさらにクリップと風船の間にまわして、もう一度 の穴に通します。

注意

のみぞに風船の口が完全にはさまるようにして下さい。不十分だとガスもれの原因になります。



玩具卸
株式会社新井商店

350-0856 埼玉県川越市問屋町 3-1
電話 049 (224) 5677 代
ファックス 049 (222) 8899
HP <http://www.saitama-j.or.jp/~araitoys>